

モロッコ王国

主要データ

国名〔英名〕	モロッコ王国 [Kingdom of Morocco]
面積 (km ²)	446, 550
海岸線延長 (km)	1, 835
人口 (百万人)	32. 3
人口密度 (人/km ²)	72. 3
GDP (百万 US\$)	100, 354
一人当り GDP (US\$)	3, 086
主要鉱産物：鉱石	銅、鉛、亜鉛、銀、リン
主要鉱産物：地金	鉛、コバルト、マンガン
鉱業管轄官庁	工業・通商・エネルギー・鉱山省 (Ministère de l' Industrie, du Commerce, de l' Energie et des Mines)
鉱業関連政府機関	鉱物探査開発局 Bureau de Recherches et de Participations Minières (BRPM)
鉱業法	鉱業法 (Mining Code, 1973)
ロイヤルティ	3%
外資法	Investment Charter (1995)
環境規制法 (環境影響調査制度、環境・排出基準の有無等)	Environmental Charter (2010)
鉱業公社	鉱物探査開発局 Bureau de Recherches et de Participations Minières (BRPM)
鉱業活動中の民間企業	Managem、Kasbah Resources Ltd 他
近年の鉱業関連問題 (資源ナショナリズム、労働争議、環境問題等)	外資受け入れ促進を図るため、新鉱業法を現在策定中。2013年に制定目途。
2011年のトピックス	特になし

1. 鉱業一般概況

1999年にハッサン2世の逝去に伴い国王に即位したモハメッド6世は、法律の遵守、複数政党制の確立、経済の自由化に改善に取り組んでいる。経済面では農漁業がGDPの約2割を占める主要なセクターとなっているが、モハメッド6世の政治手腕が評価され、最近では欧州企業等による製造業の新たな投資先としても注目されている。最近では、ルノー日産が2012年2月に北部タンジールで新たな自動車工場を開設している。

2005年以降、GDP成長率5%前後の底堅い成長を展開し、2009年の金融危機の際も4%の成長率を確保している。2010年のGDP成長率は3.7%、2011年は北アフリカ諸国では「アラブの春」によりマイナス成長を余儀なくされた国もあるが、モロッコは4.6%の成長率を達成している点は特筆に値する。2012年及び2013年も堅調な成長が見込まれており、2012年は4.5%、2013年は4.8%の成長が予想されている。

モロッコの投資環境面での特徴として、主な貿易相手先とFTAを積極的に結んでいる点が挙げられる。EUとの間でのEuro-Mediterranean FTA、エジプト・ヨルダン・チュニジアとの間でのAgadir FTA、米国との間でのThe U.S.-Morocco FTAを締結している。このように、モロッコは穏健イスラムという宗教的な特色、また欧州と近接しているという地政学的特色から、安定した投資先として特に「アラブの春」以降、徐々に投資家の関心が高まりつつある。

モロッコは近代的な鉱業活動法規を定めた最初の国の一つである。1914年に最初の鉱業法が公布され、その後数次の改正を経て、1973年に現行の鉱業法が制定されている。鉱物資源の生産に関しては、モロッコはリン鉱石の最大の輸出国であり、また生産では中国、米国次いで第3位となっている。モロッコのリンは世界の需要の約27%を賄っており、モロッコ経済にとって重要な外貨獲得源となっている。モロッコの鉱業は輸出の35%を占め、またGDPの6%を占める重要なセクターとなっている。また雇用面では、鉱業の就業人口は37,000人となっている。リン以外では、モロッコは世界で唯一、コバルトをプライマリーとした鉱床があり、USGSのデータによるコバルトの生産量(2011年予測)は2,500tであり、世界第8位となっている。

リン鉱石の管理・採掘は国営リン鉱石公社(Office Chérifien des Phosphates)が独占的に行っているが、他の鉱物については民間企業による採掘が可能である。しかしながら実態的には、王家の管理する投資機関が株式の大半を保有するManagem社がリン鉱石以外の採掘をこれまで主に行ってきており、メジャー企業の採掘案件は現在のところ見られない。

モロッコ政府は経済における鉱業の役割を拡大させるため、現行鉱業法(1973年制定)の見直しを現在行っている。新鉱業法では鉱業情報の整備により外資受け入れの促進を図るとともに、環境法や労働法遵守も盛り込む予定であり、2013年に公布される見込みである。

2. 鉱業政策の主な動き

現在、政府部内で新鉱業法を策定中。2013年目途で公布される見込み。

3. 主要鉱産物の生産・輸入・消費・輸出動向

(1) 主要金属鉱石生産量

表 1-1. 金属鉱石生産量

鉱種	2009年	2010年	2011年	対前年増減比(%)
銅鉱石(千t)	10.1	12.8	11.0	-14.0
鉛鉱石(千t)	34.3	32.7	28.7	-12.2
亜鉛鉱石(千t)	53.0	43.7	39.7	0
銀鉱石(t)	210.0	243.0	243.0	-9.1

(出典: World Metal Statistics Yearbook 2012)

(2) 主要金属地金生産量

表 1-2. 金属地金生産量

鉱種	2009年	2010年	2011年	対前年増減比(%)
鉛(千t)	20.1	38.2	40.0	4.7
コバルト(t)	1,600	1,545	1,788	15.7
マンガン(千t)	51.8	75.6	55.0	-27.2

(出典: World Metal Statistics Yearbook 2012)

(3) 主要金属消費量

表 1-3. 金属地金消費量

鉱種	2009年	2010年	2011年	対前年増減比(%)
アルミ(千t)	18.1	18.8	22.0	17.0
亜鉛(千t)	14.6	13.8	13.3	-3.6
鉛(千t)	3.0	4.0	2.0	-50.0
錫(千t)	0.1	0.1	0.1	0

(出典: World Metal Statistics Yearbook 2012)

(4) 主要金属輸出量

表 1-4. 金属地金輸出量

鉱種	2009年	2010年	2011年	対前年増減比(%)
鉛(千t)	20.8	18.8	28.6	52.0

(出典: World Metal Statistics Yearbook 2012)

(5) 主要金属輸入量

表 1-5. 金属地金輸入量

鉱種	2009年	2010年	2011年	対前年増減比(%)
亜鉛(千t)	10.6	10.6	13.5	27.3

(出典: World Metal Statistics Yearbook 2012)

4. 鉱山・製錬所状況

表 2. 鉱山一覧

鉱山名	権益所有企業(%)	鉱種	生産量(t)	備考
Bou-Azzer	Managem(100)	コバルト	2,500	2011年生産量
Draa Sfar	Managem(77)、BRPM(23)	鉛	6,000	2011年生産量(見込み)
		亜鉛	20,000	"
Hajjar	Managem(77)、BRPM(23)	鉛	7,000	2011年生産量(見込み)
		亜鉛	20,000	"

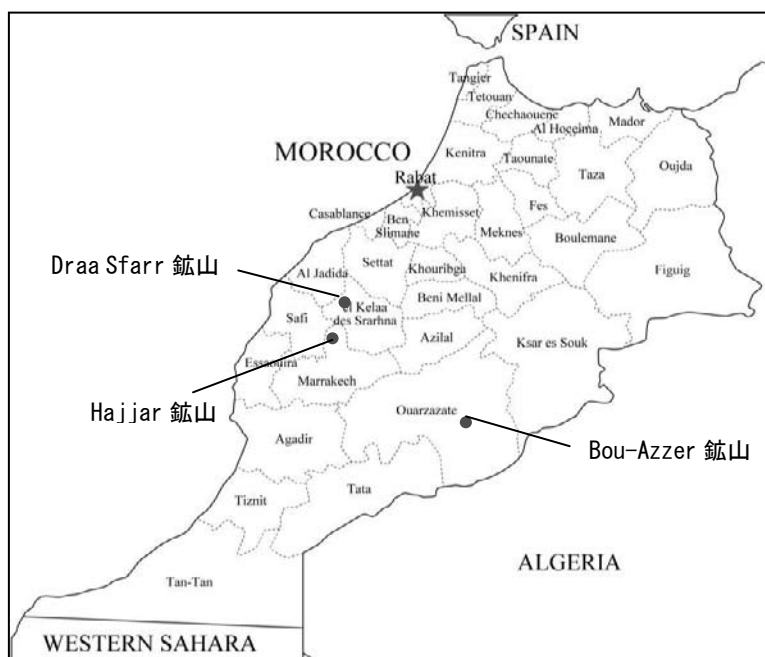


図 1. 主要鉱山位置図

5. 探鉱状況

表 3. 探鉱プロジェクト一覧

ステージ	プロジェクト名	鉱種	企業名
F/S 段階	Achimmach	錫	Kasbah Resources Ltd (100), 豊田通商 (20*(出資オプション))
試錐探鉱段階	Aklay Placer	錫	BRPM(100)
	Amizmiz	金、銅、モリブデン	Maya Gold and Silver Inc(100)
	Anti Atlas	銅、銀	BRPM(100)
物理探査段階	Bleida	銅、金	Managem(20)

6. 我が国との関係

(1) 日本への輸出

表 4. 日本への地金輸出量(マテリアル量)

鉱種	2009 年	2010 年	2011 年	対前年増減比(%)
金地金(kg)	1.9	1.1	28.9	2527.3%
コバルト地金(t)	79.0	57.5	270.0	369.6%

(2) 日本企業による投資状況等

特になし

7. その他トピックス

特になし

(2012. 9. 20 ロンドン事務所 小嶋 吉広)